

乳児の神経行動の観察 (Phase I)

観察者の氏名： _____、 日付： _____

赤ちゃんの修正週数 _____ 週 _____ 日 赤ちゃんの日齢 _____

★ 以下のレベルに沿って、赤ちゃんの行動やその変化を観察してみましょう★

- a) 生理学的サイン(呼吸、皮膚色、運動、その他)
- b) 筋緊張(弛緩、適度、過剰)、動きの様子
- c) 覚醒段階とその変化(ステート 1. 深睡眠、2. 浅睡眠、3. まどろみ、4. 静かに覚醒、5. 活発な覚醒、6. 啼泣)
- d) 相互作用(見る、聞く、触られたことに対する反応など)
- e) ストレスサイン(無呼吸・多呼吸、皮膚色の変化、くしゃみ・咳嗽・吃逆・欠伸・ため息、驚愕、痙攣、筋緊張、目をそらす、ステートの急激な変化など)、
自己鎮静行動サイン(手を口にもっていく、吸啜、腕・足を組む、足を踏ん張る、何かを掴もうとする、屈曲位、握りこぶしなど)
- f) 周囲とのやり取りが可能であるサイン(ステート4+見つめる、サッキング・クーイングなど)

観察開始時(ケア前)

観察時に赤ちゃんはどこにいましたか？

ケア中

栄養・哺乳中、その後

観察のまとめ

赤ちゃんの強み:

赤ちゃんについて心配なこと:

両親が最も興味を示しそうな赤ちゃんの行動:

赤ちゃんの行動観察で得られた情報を今後のケア計画にどのように活用するか: